

再生樹脂

フレコンに商内妙味  
 PPペレット化で好値の提示も

原油価格の低迷が続く中で、房総方面の中国向け各種使用済み廃プラスチックマーケットがマチマチの混乱状態に突入している。

使用済み塩ビパイプについては、一部中国ルートを除く東南アジア向けにある程度の流通量を維持している向きもあるようだが、中国向けについては沿岸部に集中している地場リサイクル業者の

買い気がここにきて後退し続けている。

最大の要因は原油価格の低迷で樹脂の再資源化メリットが失われたこと

によるものだが、一方で中国経済の後退懸念に、再資源化物資を扱う自営業者が年末入りという借入金の決済時期を迎えて資金繰りが悪化。中国系ディーラーの多くが旧正月明けまでの買い意欲を失ったことも大きな要因

となつてきているようだ。

特にPETボトルについては、一時の活況が嘘のような取り組み。

一説には「中国国内で発生するPETボトルの量が急速に増加に転じ、日本から輸入するメリットが徐々に失われつつあるからだ」と分析する向きも多い。

ル樹脂も、ここにきて中国側の買い気が後退し

たまま。このためスケールメリットを失った日本側の扱い業者筋も塩ビ樹脂の積極的な取り扱いを見送るケー

前年同月比16%の減

10月のニット製外衣の生産

ままとめた。それによると、17万9000点で前年同月比15.9%減少、織物製外衣は319万点で前年同月比1.2%減少となつている。

業界挙げて災害ゼロを

安全衛生活動の講習会開催

業会(加藤信孝会長)では先月18日、同工業会の専門部会である安全衛生委員会主催により、第1回安全大会を開催した。当日は、会員企業80名が参加。

冒頭、加藤会長は「RPF業界への社会的評価は年々高まっており、その評価に値する業界にならないといけない。今回、初めて安全に関する講習会を開催するに当たり会員各社におかれは、しっかりと内容研究頂き業界並びに自社の発展に大いに活用頂きたい。(要旨)と挨拶した。



リサイクル対策部・鏝形浩史部長の祝辞の後、中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター・山口昇二専門役員より「安全衛生活動を妨げない企業・業界の発展を」と題する講演が行われた。講演は、経営と安全衛生や廃棄物処理業の災害発生状況・事例と対策、ヒューマンエラーによる災害の防止リスクアセスメントの推進、事業場の取組の支援ツールなど多岐にわたる内容であった。

10月の衣類等の生産実績

分類	品目	単位	区分	平成27年9月	平成27年10月	前月比増減率(%)	前年同月比増減率(%)
染色整理 Dyeing and finishing processes	綿織物染色整理 Cotton fabrics, dyeing and finishing processes	1000 m <sup>2</sup>	生産(P)	32,098	34,877	8.7	3.0
			出荷(S)	-	-	-	-
	合成繊維織物染色整理 Synthetic fiber fabrics, dyeing and finishing processes	1000 m <sup>2</sup>	生産(P)	75,738	76,686	1.3	▲3.2
			出荷(S)	-	-	-	-
	ニット生地染色整理 Knit fabrics, dyeing and finishing processes	1000 m <sup>2</sup>	生産(P)	34,018	34,791	2.3	▲7.4
			出荷(S)	-	-	-	-
ニットの在庫	1000 m <sup>2</sup>	在庫(I)	44,500	44,412	▲0.2	1.2	
		在庫(L)	23,592	22,948	▲2.7	▲3.8	
衣類 Clothes	ニットの製外衣 Knitted fabrics outer wears	1000 n	生産(P)	2,249	2,179	▲3.1	▲15.9
			出荷(S)	1,999	1,919	▲4.0	▲15.1
	織物製外衣 Woven fabrics outer wears	1000 n	生産(P)	3,074	3,190	3.8	▲4.5
			出荷(S)	3,189	3,047	▲4.5	▲2.5
	ニットの製下着・補整着・寝着類 Knitted fabrics underwear-foundation garment-nightwear	1000 n	生産(P)	2,986	3,196	7.0	▲3.8
			出荷(S)	4,721	4,955	5.0	3.2
	靴下 Hosiery	1000 n	生産(P)	17,121	17,077	▲0.3	▲1.2
			出荷(S)	31,544	32,493	3.0	▲4.6
	靴下の在庫	1000 n	在庫(I)	14,464	15,082	4.3	▲0.1
			在庫(L)	98,532	98,371	0.9	4.9

安全衛生委員会より本年4月に実施された正会員向け災害アンケートの結果報告がなされた後、「全会員で安全に資する情報を共有し、業界をあげて災害ゼロを目指す」との提言がなされ、大会は盛會裡のうちに終了した。

清掃社・山本康一常務取締役、エビス紙料株式会社・海田周治代表取締役から事例発表が行われた。

次に、災害事例発表や自社で取り組んでいる安全対策(火災予防対策・巻込まれ事故対策等)について、株式会社若草小牧